

(2) 国立教育会館社会教育研修所社会教育主事講習

- ① 主催 国立教育会館社会教育研修
 ② 期間 A講習 平成7年4月10日(月)～5月19日(金)
 B講習 平成7年9月4日(月)～10月13日(金)
 C講習 平成8年1月9日(木)～2月16日(金)
 ③ 受講者数 A講習 0人
 B講習 3人
 C講習 4人
 ④ 修了者名

講習名	氏名	勤務先
B講座	波田野 京子	福島市中央公民館
	遠藤 義宏	広野町教育委員会
	高田 健一	国立那須甲子少年自然の家
C講座	東城 正幸	福島県国体局
	中條 雅彦	福島県国体局
	森 雄幸	川内村公民館
	大戸 祐一	白河市教育委員会

(3) 国立教育会館社会教育研修所専門講座

講座名	期間	受講者数
社会教育主事アドバンスト・セミナー	7・5/24～5/26	1人
生涯学習推進セミナー	7・6/28～7/5	3人
ボランティア推進活動セミナー	7・7/24～7/28	2人
移動講座(栃木県)	7・11/20～11/22	82人
社会教育施設経営セミナー	8・2/19～2/23	3人
公民館職員専門講座	8・2/26～3/8	4人
学習プログラム専修コース	8・3/4～3/8	2人

13 出版資料

資 名	部 門	規格	頁数	発行部数
生涯学習課事業概要	行 政	A 4	85	1,000
県社会教育統計要覧	〃	B 5	137	750
広報誌「生涯学習ふくしま」年4回	生涯学習	A 4	4	10,000
“うつくしま：ふくしま”ふれあいボランティア推進事業報告書	〃	A 4	93	650
生涯学習情報提供システム利用案内	〃	A 4	4	7,000
機関紙「社会教育」年4回	社会教育	A 4	13	9,600
すこやかな成長をねがって—すくすく2・3歳—	家庭教育	A 5	16	24,000
福島県地域青少年少女サークル活動促進事業実施報告書	青 少 年 教 育	A 4	100	400

資 名	部 門	規格	頁数	発行部数
P T A 指導者研修資料「みんなのP T A」	成人教育	A 4	49	2,500
男女がいきいきと生きる社会づくりのために	婦人教育	A 4	60	500
福島県高齢者人材名簿	高 齢 者 教 育	B 5	41	200
学校適応サポートプラン青少年自然体験活動事業報告書	青 少 年 教 育	A 4	82	400
ふくしま・教育メディアインフォメーション	視 聴 覚	A 4	4	1,500
長寿学園記録集	高 齢 者 教 育	A 4	100	150
八溝F I T ジャンボリー	青 少 年 教 育	A 4	29	500

第2節 青少年教育

1 概 要

今日の青少年は、経済的に豊かになった生活の下で、恵まれた環境・条件が与えられている反面、人間関係の希薄化、意識や行動の消極性、直接体験の不足、社会性や自己確立の遅れ、感性や耐性の未熟さなど、様々な問題が指摘されている。

このため、これらに対応した多様な学習機会の拡充を始めとして、社会参加活動の促進、団体の育成、指導者の養成などにより、青少年教育の充実・振興を通して課題の解決に努めてきた。

特に、少年教育では、学校週5日制対応事業の充実および市町村における学校外活動の普及と奨励に努めてきた。また、福島・茨城・栃木、3県の青少年が八溝山に集い、八溝FITジャンボリーを実施し、広域交流を図る中で、少年に主体性や創造性の涵養に努めた。

青年教育では、仲間づくりや地域おこしを核とする学習機会の提供やリーダーの養成、共通の課題を抱えるサークルやグループの連携・協力を支援するための県や国段階の交流・交歓等の研修機会の充実にも努めてきた。

今後は、さらに、家庭、学校、地域社会の連携を深め、それぞれの教育機能の充実を図ることによって、主体性を持ち心豊かでたくましい青少年の育成に努めていきたい。

2 学ぶ青年福島県集會

(フレッシュふくしまヤング・ネットワーク)

(1) 期日・場所

7月8日(土)～9日(日)

北塩原村裏磐梯自然環境活用センター

大信村聖ヶ岩「ふるさとの森」キャンプ場

(2) 対象と参加者数

青年(学習活動参加者、各種団体・サークル員、地域活動参加者)、青年活動指導者、市町村担当者(部局、教育委員会・公民館)(41名参加)